

令和7年度 大阪市障がい者施策推進協議会
障がい者計画策定・推進部会 第2回ワーキング会議 議事要旨

日時：令和7年5月30日（金）午前10時から12時

場所：大阪市役所 屋上階 P1 共通会議室

【参加委員】

・会場参加

芦田委員、井上委員、大野委員、酒井（京子）委員、西委員、布村委員、長谷川委員、三田委員、山内委員、山梨委員、和多田委員

【議題1：大阪市障がい者等基礎調査にかかる調査票について】

<主なご意見>

- ・資料2の「大阪市のアンケートにご協力ください」はフォントだけでなく文章も難しいので、回答が施策に反映される等、目的が伝わる書き方にしてほしい。
- ・資料2-1の問7（障がい支援区分）は、設問の流れとして唐突であるため、まず申請・利用の有無を聞いたうえで、区分を聞くような形にするか、申請したが区分が分からない等の選択肢の工夫を検討することにより、無回答を減らしてほしい。
- ・資料2-1の問13（日中の主な活動）の選択肢に通信制を追加してほしい。
- ・資料2-1の問21（日常生活で困っていること）は、人との関わりが苦手であってもコミュニケーションが苦手な方がいるため、コミュニケーションの項目を残してほしい。
- ・資料2-1の問26（障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じた場面）は、差別の中身を把握するのに重要な設問なので、不快（差別）の文言を削除しないでほしい。
- ・資料2-2の問11（外出するときの介助等）は、精神障がいでは介助より同行・付き添い・見守り・声かけが適切ではないか。
- ・資料2-2の4ページ冒頭の表現の「介助等に関わってお尋ねします」は精神の家族は、関係がないと受け取ってしまう可能性があるため、見出しを含めて修正してほしい。
- ・資料2-4の問25（診断名）の「その他の発達障がいの診断を受けた」の選択肢は括弧等で記入しやすくしてほしい。
- ・資料2-4の問27（発達障がいに関する困りごと）の選択肢「診断書が取れない」と「診断してくれる医療機関が見つけにくい」は、用途が違うため統合せず残してほしい。
- ・資料2-8の問26の選択肢「生活介護を受け自宅で過ごす」の「自宅で過ごす」は不要ではないか。
- ・資料2-9の問10は、訪問看護・訪問リハビリテーション等、医療側の支援も選択肢に入れるよう設問整理をしてほしい。
- ・資料2-10の自由意見欄の見出しが「障がい者施策全般」では分かりにくいので修正してほしい。